

5 赤潮の発生状況

表 5-3 赤潮による漁業被害一覧（令和元年）

番号	赤潮発生期間 (日数)	発生海域 (府県名)	漁業被害の 期間・水域	被害内容（魚種・へい死尾数(尾)）	被害金額 (千円)	赤潮構成プランクトン (最高細胞数)
①	2/19 ~ 5/27 (98)	豊後水道 (愛媛県)	3月 愛南町沿岸	養殖魚介類 クロマグロ マダイ 約4,200	380,000	<i>Cochlodinium polykrikoides</i> (1,050 cells/ml)
②	5/7 ~ 5/14 (8)	豊後水道 (高知県)	5/3~5/8 宿毛湾	養殖魚介類 ブリ マダイ 350 900	555 1,428	<i>Cochlodinium polykrikoides</i> (333 cells/ml)
③	7/22 ~ 9/2 (43)	周防灘 伊予灘 (大分県)	7月下旬~9/2 周防灘(豊後高田市香々地)~伊予灘(国東市国見町)	蓄養魚介類 マダコ 天然魚介類 アワビ サザエ 69 kg 1,895 kg 1,502 kg	不明	<i>Karenia mikimotoi</i> (36,800 cells/ml)
④	7/29 ~ 8/9 (12)	大阪湾 (大阪府)	7/31 岬町の沿岸域	蓄養魚介類 ハマチ カンパチ 不明 不明	不明	<i>Karenia mikimotoi</i> (9,510 cells/ml)
⑤	8/7 ~ 8/21 (15)	大阪湾 (兵庫県)	8/7前後 仮谷漁港 釜口漁港	漁獲物(底引き網等) ハモ等 不明	不明	<i>Karenia mikimotoi</i> (37,000 cells/ml)
⑥	8/21 ~ 10/23 (64)	豊後水道 (愛媛県)	8月~9月 宇和海中部海域	養殖魚介類 マダイ(3年魚) マダイ(1年魚) クロマグロ(2年魚) 約1,200 約3,500 約400	1,730 1,400 6,000	<i>Gonyaulax polygramma</i> (100,000 cells/ml)

注) 1. 出典では瀬戸内海に含まれているため、瀬戸内海環境保全特別措置法の対象地域外についても記載した。

2. 湾・灘の区分は「瀬戸内海の赤潮」に準ずる。

出典：「瀬戸内海の赤潮」（水産庁瀬戸内海漁業調整事務所、令和2年6月）